

LION FUKUSHIMA
2013~2014



2014 **6** 通刊423号

ライオン福島



2013-2014年度 スローガン *Slogan*

国際会長(バリー・J・パーマー)テーマ
夢を追いかけよう



332複合地区 アクティビティスローガン
復興の明かり 灯し続けて We Serve

332-D地区 ガバナーテーマ
真心と創意工夫でウィ・サーブ

332-D地区 アクティビティスローガン
さしのべる 手の温もりで奉仕の輪

表紙写真：復元千石船「みちのく丸」被災地を結ぶ！

「みちのく丸」の巡航は、被災地復興への思いを発信する目的。震災の犠牲者を鎮魂し、ふるさとの再生に向かう県民を勇気づけました。
(記事:2014年2月25日付、福島民報社より抜粋)

▼写真:福島民報社提供
<帆を張り、小名浜港に入港するみちのく丸>2013.7.31



待っていたぞ！洋上風力発電「ふくしま未来」

経済産業省などが楓葉町沖合20kmに設置した「浮体式洋上風力発電所」は、2013年11月に運転を開始した。出力2,000kW。直径約80mの羽根を回転させ発電する。

2013年12月1日 東北電力への送電を開始した。今秋には出力7,000kWの風車2基を増設する。合計16,000kWの出力は、浮体式としては世界最大規模で、一般家庭約14,000世帯の電力を賄えるという。（記事:2014年2月25日付、福島民報社より抜粋）

▼写真:小名浜「銀鈴スタジオ」提供
<小名浜港に於いて工事中>



▼写真:いわき市広聴課提供



ライオンカレンダー

Event Information

2014年 6月	4日(水) 現・次期ZC・委員長引継会議(於:サンパレス福島) ZC・三役・事務局員合同セミナー(於:サンパレス福島) 9日(月) 平和ポスター委員会(最終打合せ)(於:姑娘飯店) 10日(火) 第5回全国ガバナー会(於:銀座ブロッサム) 14日(土) MD332冬期YCE帰国報告会・夏期YCE派遣生オリエンテーション(於:仙台国際ホテル) 第4回YCE委員長会議(於:仙台国際ホテル) 21日(土) 第8回YCE委員会/現・次期引継ぎ会議(於:ホテルハマツ) 地区YCE冬期派遣生帰国報告会・夏期派遣生激励交流会(於:ホテルハマツ)
7月	4日(金)~8日(火) 第97回国際大会(於:カナダ・トロント) 14日(月) 前年度会計監査(於:キャビネット事務局) 15日(火) 第1回名誉顧問会議(於:摺上亭 大鳥) 24日(木) 第1回キャビネット会議(於:サンパレス福島)

目次

Contents

● 「第60回年次大会」盛大に開催する	2・3
● 年次大会記念式典、おおいに盛り上がる	4・5
● 大会テーマ「絆・感謝」	6・7
● 第60回年次大会記念アクティビティ	8・9
● 第60回年次大会記念ゴルフ大会	10
● 6R・1Z 第4回ゾーン会議	11
● 「ライオンズの杜プロジェクト」記念植樹	11
● 1R・1Z 福島リバティLC10周年記念式典	12
● 5R・1Z 須賀川LC50周年記念式典	13
● 3R・1Z 郡山あさかLC40周年記念式典	14
● 各ライオンズクラブ活動報告	15~22
● 編集後記	23

ライオンズクラブ国際協会332-D地区

「第60回年次大会」盛大に開催する!



▲人力車で登場された安澤ガバナーと恵子夫人

ライオンズクラブ国際協会332-D地区第60回年次大会は5月11日(日)、白河市中央体育館で開かれ、出席者が奉仕活動の成果を分かち合うとともに、今後の飛躍を誓った。五月晴れが広がった会場には、県内の33ライオンズクラブと33ライオンズスクラブから会員860人と来賓合わせて約900人が出席した。

し安澤莊一地区ガバナーのリー

ダーシップとキャビネット役員の熱

意会員の力の結集によって達成し

た一年間の奉仕活動の成果などが報

告された。出席者は来期の社会奉仕

に向けたそれぞれの目標や国際協

会地区内のある方などを見つめ直

すとともに、東日本大震災と東京電

力福島第一原子力発電所事故からの

復興を目指す地域社会との連携など

に思いをめぐらしながら決意を新た

にした。

ライオンズクラブ国際協会332-D地区第60回年次大会は5月11日(日)、白河市中央体育館で開かれ、出席者が奉仕活動の成果を分かち合うとともに、今後の飛躍を誓った。

五月晴れが広がった会場には、県

内の33ライオンズクラブと33ライオンズスクラブから会員860人と来

賓合わせて約900人が出席した。

し安澤莊一地区ガバナーのリー

ダーシップとキャビネット役員の熱

意会員の力の結集によって達成し

た一年間の奉仕活動の成果などが報

告された。出席者は来期の社会奉仕

に向けたそれぞれの目標や国際協

会地区内のある方などを見つめ直

すとともに、東日本大震災と東京電

力福島第一原子力発電所事故からの

復興を目指す地域社会との連携など

に思いをめぐらしながら決意を新た

にした。

代議員会全体会総会



代議員による次期正副ガバナー選挙後10時30分から代議員全体会総会が、し溝井大会幹事の司会で進行され、まずし安澤大会議長の開会宣言、開会ゴングから総会次第により進められました。代議員会役員紹介、大会議長挨拶、資格審査委員会より審査結果報告、議事運営委員会より議事規則の説明、指名選挙委員会より次期正副ガバナーの選挙結果の得票数等の発表後、それぞれ6分科会に分かれ慎重審議されました。再びし安澤大会議長により代議員総会が再会宣言し、各分科会委員長より審議結果報告、し高山大会副幹事より決議事項確認報告があり、前年度会計報告・監査報告がそれぞれの担当により発表され、し安澤大会議長により閉会宣言、閉会ゴングされました。



▲挨拶をされる安澤ガバナー

【第60回年次大会代議員プログラム】

代議員登録	9:00 ~ 9:30
資格審査委員会	9:30 ~ 9:40
議事運営委員会	9:30 ~ 9:40
指名選挙委員会	9:40 ~ 10:20
次期正副ガバナー選挙	9:40 ~ 10:20
代議員全体会総会	10:30 ~ 10:50
代議員分科会	11:00 ~ 11:45
代議員全体会総会	11:50 ~ 12:20



▲総合司会のし溝井幹事

《各分科会の審議の様子》



▲第1分科会



▲第2分科会



▲第3分科会



▲第4分科会



▲第5分科会



▲第6分科会

代議員会内容

委員会	報告	項目	決議事項
運営委員会	資格審査委員会	(1) 資格審査報告 2014 年 4 月 1 日 332-D 地区会員数 2224 名 クラブ定数に基づく代議員数 227 名 定数以外の代議員資格者数 15 名 2014 年 5 月 11 日午前 9 時 30 分現在 代議員登録者数 229 名	承認
		(1) 第 60 回年次大会運営は 2014 年 2 月 3 日開催の第 3 回キャビネット会議で承認された大会運営要項による	承認
	指名選挙委員会	(1) 次期地区ガバナー選挙の件	承認
		(2) 次期第 1 副地区ガバナー選挙の件	承認
		(3) 次期第 2 副地区ガバナー選挙の件	承認
		(4) 2014 年～2016 年度国際理事候補者推薦について	承認
決議委員会	分科会	議案 提出議案項目	決議事項
		1 ZC・各クラブ役員による新会員 1 名以上の入会促進の件	承認
		2 新クラブエクステンションの件	承認
		3 女性会員増強並びに家庭会員制度の活用と促進の件	承認
		4 ニューメンバースクール開催と参加に関する件	承認
		5 三役セミナーと合同による各クラブ事務局員セミナーの件	承認
	第 2 分科会 ■青少年育成・ライオンズクエスト	1 「ライオンズ・クエストプログラム」参加促進の件	承認
		2 薬物乱用防止教育認定講師育成講座開催に関する件	承認
	第 3 分科会 ■PR・IT	1 単一及び合同等によるライオンズクラブ実施アティビティ取材、ライオン福島誌と地域報道機関へ掲載促進し、地区 DVD を活用した PR を図る件	承認
		2 332-D 地区各クラブ IT 化推進とホームページ開設の促進に関する件	承認
	第 4 分科会 ■YEC ■経理	1 YCE 生派遣・受入れについて原則として、ローテーションを遵守し、次年度は冬期 4R・5R、夏期 6R・1R とするが、全クラブの積極的な参加をお願いしたい。但し、YEC 生就職アシスタントの希望を優先する	承認
		2 前年度（2012 年～2013 年度）332-D 地区会計報告承認の件	承認
		3 今年度（2013 年～2014 年度）332-D 地区上半期会計報告承認の件	承認
		4 次期地区的運営費・特別費に関する会員 1 人当たりの負担金の件	承認
		5 332 複合地区緊急援助積立金拠出の件	承認
	第 5 分科会 ■LCIF・大会参加・国際関係 ■環境保全・文化・地域社会活動	1 LCIF への献金協力の件	承認
		2 第 97 回カナダ・(カナダ) トロント国際大会への参加要請の件	承認
		3 第 53 回東洋東南アジアフォーラムへの参加要請の件	承認
		4 次年度 332-D 地区のアクティビティスローガン決定の件	10 番
		5 10 月 8 日の世界ライオンズ奉仕デーを中心に労力奉仕参加する件	承認
	第 6 分科会 ■献血・臓器移植推進 ■平和ポスター	1 「目の愛護デー」講演会開催の件	承認
		2 「ひかりの箱」募金の継続実施の件	承認
		3 アイバンク登録の促進について	承認
		4 次年度第 27 回国際平和ポスター・コンテストへの参加促進の件	承認

正副ガバナー選挙結果（以下のように全員当選）

氏名	賛成票	反対票	無効	全投票数
地区ガバナー立候補者 L 渡邊 豊	225	4	0	229
第一副地区ガバナー立候補者 L 宮城園康	229	0	0	229
第二副地区ガバナー立候補者 L 二瓶克雄	225	3	1	229



▲開票作業の内局員



▲代議員会投票の行列

年次大会記念式典、おおいに盛り上がる

大会式典

ガバナ一年次報告

大会幹事のし溝井良美(白河小峰LC)の総合司会で行い、ガバナー入場に続き開会宣言、開会ゴングで大会が幕開けした。国歌「君が代」斉唱や世界及び地区内物故ライオンに默祷をささげた後、ライオンズクラブの歌を合唱した。

大会委員長し菅原修一(白河小峰LC)が歓迎のあいさつを述べた後、し安澤莊一地区ガバナーがあいさつ、ガバナー年次報告を行った。代議員会決議事項の報告に続き、第5分科会委員長のし大竹利一(矢吹LC)が次年度地区アクトティビティスローガンを発表した。

大会副委員長のし吉村重夫(白河LC)とし高坂俊一(棚倉LC)が年次大会記念アクトティビティを発表した。福島県への甲状腺超音波画像診断装置の寄贈報告、安澤ガバナーが白河市に車いす仕様の福祉車両、仰臥位(ぎょうがい)入浴装置、「ライオンズの杜」を造る支援の目録を鈴木和夫白河市長に手渡した。これに対し、佐藤知事と鈴木市長からは感謝状が贈られた。

② 地区アラート委員会について

東日本大震災以降、LCI-Fを有効活用し、より多くの支援を行うべく、申請された各クラブの要望に対し紙上等に於いて確認を行いました。

④ PR・ライオンズ情報委員会について

PR誌「ライオン福島」の電子化継続により、地域一般にライオンズ活動の周知徹底を図る一助になるものと思料されます。また、紙面のアクトビティ掲載記事の情報提供や募集広告も多く協賛を頂いており、深く感謝申し上げます。



▲大会副幹事 L瀬谷安男

① GMT・GLTについて

* 2013年7月1日
会員数1938名

* 2014年3月末日
会員数2224名(純増286名)

* 2014年4月23日時点
会員数2253名(純増315名)

「東日本大震災」から早3年が経過致しました。この間ライオンズクラブは「We Serve」の精神をモットーとし、地震、津波、原発事故、風評被害の四重苦に見舞われ深刻な状況に置かれた多くの方々の力となつて参りました。

県内外のライオンズ会員の温かい支援を受け、更にはLCI-Fへの申請により行政の手の届かない箇所へ積極的に支援する事が可能となりました。福島第一原子力発電所の事故の影響は未だ収束を見ず、今後も長期に亘る支援が必要となりますので、一層の精進をお願い申し上げます。

③ 世界ライオンズデー

10月8日の「世界ライオンズデー」を前に、3332-1D地区全体のアクトとして「10/6パレードin白河」を開催致しました。東日本大震災からの早期復興とともに、3大テーマ「職器移植推進」「青少年交換」「薬物乱用防止」の啓発を行い、広く県民にPRしました。約140名の県内外ライオンで参加のもと、ハーレーダビットソン23台、車10台、マイクロバス1台が車列を組んで、のぼりを掲揚し、白河市内を巡る大々的な啓発活動となりました。



▲大会委員長 L菅原修一

⑤一ト委員会について

地区ホームページに閲しましては、業者からの契約解除の申し入れにより、リニューアルを進めて参りました。開設に向け基礎を構築し、綿密な打ち合わせの下、早い段階での公開を目指し準備致しました結果、第4回キヤビネット会議等で事前に予告した通り3月中となる、3月31日付けにて新規開設を致しました。

ご高覧の程お願い申し上げます。

⑥YCE委員会について

東日本大震災以降、精力的に福島の現状を伝える異文化に触れる派遣生の姿が印象深く、逆風にめげず進む若者に学ぶ事も多いように感じます。来日生については福島第一原子力発電所事故の影響も根強く、厳しい状況が続いておりますが、本年度は夏期と春期に来日生を迎えることが出来、誠に喜ばしい限りです。地区内でのYCE衰退を防止する上で、常に委員会・サポート会の活動と協力体制が不可欠であります。今期委員会は震災後に努力し続けてきた活動が結果として実を結んだ素晴らしい年となりました。

⑦LCI-F・大会参加・国際関係委員会について

会員皆様とLCI-F地区コーディネーター、正副委員長のご理解とご協力を賜りまして、LCI-FはMD332内でNo.1の実績を挙げております。皆様には心より感謝申し上げます。

また、東日本大震災へのLCI-F交付金はこれまでに16億円以上となり、災害における交付金額としては過去最高額となりました。332-I D地区では今期、東日本大震災復興

支援金として福島県へ寄贈した甲状腺超音波画像診断装置(1台)97万5千円をはじめとする9件の支援事業に2千684万3千750円の交付金をいただきましたことをご報告申し上げます。

⑧青少年育成・ライオンズクラブ委員会について

ライオンズクラブとは、思春期の子供達の前向きな姿勢や生きる力(ライフスキル)を育て、人生で直面する困難に立ち向かう方法を指導していくプログラムです。2011年より青少年育成支援フォーラム(ジョーヨーD)と連携し、LCI-Fの4大交付金を受け、2年間の長期に亘る指導拡充に努めて参りました。しかししながら、ライオンズ会員への周知も含め、県内小中学校へのPRもまだまだ改善の余地があり、今後益々の普及に向け、時間をかけ浸透させるべく1年間の延長申請を行いました。

⑨環境保全・文化・地域社会活動委員会について

各クラブより推薦のあった環境保全功労者に対し、団体8個人7名の方々を表彰致しました。環境保全写真コンテストでは、郡山東LC所属し別府一男、白河小峰LC所属し野喜行、同じく白河小峰LC所属し溝井良美の3名が素晴らしい作品を出展されました。使用済み切手34万2千846枚、プリペイドカード356枚、書き損じハガキ755枚、中古メガネ292個を各クラブの協力により収集し、アジアを中心とする医療に恵まれない地域に貢献できました。

⑩献血・臓器移植推進委員会について

アイバンクへの全員登録を目指し、各クラブ共、事業計画に取り入れ推進した結果、3月現在1929名の登録となっており、着実に伸展致しました。第29回「日の愛護デー」講演会・目の無料相談は、県アイバンク並びに県眼科医会の協力を得、白河市にて開催致しました。献血活動は、31クラブの協力により、採血量726400ccを提供することができ、更には記念品配布等を行つて頂きました。ひかりの箱募金活動は30クラブより574664円の净財が寄せられました。

⑪平和ボスター委員会について

第26回平和ボスター・コンテストは「私たちの世界私たちの未来」をテーマに組織を上げて取り組み、参加55クラブ、参加校146校、応募数2281点と多数の応募があり、子ども達に平和の大切さを考えてもらう目的を果たすことができました。毎年、332複合地区最多の応募総数を誇り、各クラブの積極的なアプローチにより継続実施されておりま



▲内閣総理大臣 安倍晋三様からDVDでの挨拶



▲大会参加者は、甲冑武者の前を通り、「白河の関」より入場



▲金メダルを贈呈されました名誉顧問の皆様方



▲アシスタントを務めた白河旭高等学校の生徒の皆さん

ことの大切さ、そして多くの方々への謝意 ——

来賓祝辞

式典壇上に並んだ来賓を代表して佐藤雄平県知事、鈴木和夫白河市長、森まさこ内閣府特命担当大臣（参院福島選挙区）、玄葉光一郎衆議院議員、満山喜一県議会議員、し若木幹332複合地区ガバナー協議会議長が祝辞を述べた。

▲福島県知事 佐藤雄平様



▲白河市長 鈴木和夫様



▲内閣府特命担当大臣 森まさこ様



▲332複合地区 ガバナー
協議会議長 し若木 幹様

表彰伝達

式典の席上、安澤ガバナーから国際会長アワード伝達やガバナーアワードの伝達などが行われ、受賞者の功績をたたえた。



▲アワード伝達



▲アワード伝達



▲アワード伝達

▲アワード伝達



▲白河市長へ目録贈呈



▲白河市長から感謝状



▲県知事から感謝状



▲し山口名誉顧問会議長による乾杯のご発声



▲挨拶をされる安澤ガバナー

ガバナー晩餐会

ガバナー晩餐会は鹿島ガーデンヴィラで開かれた。第60回地区年次大会事務局長のし荒井勝（白河小峰JC）が開宴あいさつ、大会長・地区ガバナーのし安澤莊一が謝辞を述べた。名譽顧問会議長の山口一男（猪苗代JC）の「ウェイ・サーキ」で乾杯した。出席者はテーブルを囲んで歓談したほか、アトラクションなどで楽しいひとときを過ごした。最後は大会会計のし眞船正康（白河小峰JC）の閉宴あいさつで閉会した。

大会テーマ「絆・感謝」—— 一つにつながる



◀ガバナーキーの引継ぎ



▲福島中央LCのライオンズ・ローラ



▲次期ガバナーのL渡邊 豊ご夫妻



▲花束贈呈を受けるL安澤ガバナーご夫妻



▲「また会う日まで」の大合唱



▲アトラクション

ガバナーエレクト、
次期副地区ガバナー

次年度の332-10地区をまとめ
る地区ガバナーエレクトとして渡邊豊
(福島中央LC)の入場セレモニーな
ども行われた。壇上に姿を見せた渡
邊ガバナーエレクトをはじめ第一副
地区ガバナーエレクトのL宮城園泰
(会津喜多方LC)、第二副地区ガバ
ナーエレクトのL瓶壳雄(郡山開
成LC)が紹介された。
ガバナーキーが安澤ガバナーエレクト
から渡邊ガバナーエレクトに引き継がれ
た。渡邊ガバナーエレクトのあいさ
つ、次期ホストクラブの福島中央LC
会長L佐久間眞一が来期の年次大
会開催予定地福島市での再会を呼
び掛けた。最後は宮城第一副地区ガ
バナーエレクトの「ライオンズ・ロー
ア」で締められ、安澤大会長の閉会宣
言と閉会コングで閉幕した。

甲状腺超音波画像診断装置を 福島県へ贈呈（福島県立医科大学へ設

(福島県立医科大学へ設置)



ヨウ素131などの放射性物質による 甲状腺への影響を超音波により検査する装置 (¥9,975,000)

きょうがい ■仰臥位入浴装置を

白河市へ贈呈

(白河市東デイサービスセンターへ設置)

デイサービス利用者が安心して入浴するための装置
(¥3,158,400)



ライオンズクラブ国際協会
332-D地区キャビネット

一美康昭洋男潤行司男輔裕之常史
莊良正常元安 輝隆行大義啓周正
澤井船島田谷部山木岡田賀池村橋
安溝真寺藤瀨舟高鈴富蛭有菊中高
一事計長長長事事事事事事事計計
ナ 幹会務局局幹幹幹幹幹幹幹会会
トト兼事事事副副副副副副副副副
バツツ幹事兼兼トトトトトトトトトト
ガネネ副幹幹ツツツツツツツツツツ
ビビット副副トネネネネネネネネ
区 ヤヤビビビビヤヤヤヤヤヤヤヤ
地 キキキキキキキキキキキキキキ

第60回地区年次大会役員

第60回地区年次大会委員長	菅原一夫
第60回地区年次大会副委員長	吉重俊
第60回地区年次大会副委員長	高坂勝
第60回地区年次大会事務局長	荒井信
第60回地区年次大会事務局次長	金澤喜
第60回地区年次大会事務局次長	石井郎
第60回地区年次大会参与	佐藤也
第60回地区年次大会参与	平山道
第60回地区年次大会参与	大善

第60回年次大会 記念アクティビティ

■車椅子同乗軽自動車(福祉車両)を白河市へ寄贈



■白河 関の森公園へ ライオンズの杜を造る支援

白河 関の森公園内へ木々の植樹を行い
ライオンズの杜を造る支援(¥1,208,998)

ライオンズ国際協会 332-D地区 第60回 地区年次大会ゴルフコンペ



▲左から：L 安澤地区ガバナー、優勝 L 佐藤 一喜、2位+ホールインワン賞 川俣LC事務局 渡辺礼子さん、3位 L 高橋 進

「第60回地区年次大会ゴルフコンペ」上位 50名のお名前							
順位	競技者名	所属	アウト	イシ	GROSS	HDCP	NET
優 勝	佐藤 一喜	郡山南LC	47	44	91	20.4	70.6
準優勝	渡辺 礼子	川俣LC	48	43	91	20.4	70.6
3位	高橋 進	福島中央LC	43	45	88	16.8	71.2
4位	村松 公櫻	福島西LC	49	44	93	21.6	71.4
5位	中井 一美	石川LC	40	41	81	9.6	71.4
6位	渡部 昭一	会津磐梯LC	49	42	91	19.2	71.8
7位	遠藤 富隆	石川LC	46	44	90	18.0	72.0
8位	高橋 隆男	猪苗代LC	52	49	101	28.8	72.2
9位	後藤 泰一	桑折LC	45	44	89	16.8	72.2
10位	国分 宗次	本宮LC	43	45	88	15.6	72.4
11位	斎藤 勝智	石川LC	44	43	87	14.4	72.6
12位	東條 泰治	猪苗代LC	45	47	92	19.2	72.8
13位	渡邊 豊	福島中央LC	42	42	84	10.8	73.2
14位	高橋 友治	福島中央LC	45	50	95	21.6	73.4
15位	溝井 良美	白河小峰LC	49	52	101	27.6	73.4
16位	横山 信	福島西LC	54	53	107	33.6	73.4
17位	今井 一勝己	白河小峰LC	44	44	88	14.4	73.6
18位	勝俣 一昭	郡山東LC	47	41	88	14.4	73.6
19位	村山 一仁	福島信陵LC	40	48	88	14.4	73.6
20位	高橋 正史	白河小峰LC	52	41	93	19.2	73.8
21位	小針 弘士	須賀川中央LC	46	46	92	18.0	74.0
22位	芳賀 哲夫	白河小峰LC	51	46	97	22.8	74.2
23位	古川 啓介	川俣LC	46	45	91	16.8	74.2
24位	猪浦 正男	会津喜多方LC	47	43	90	15.6	74.4
25位	佐藤 悅充	いわき泉LC	44	40	84	9.6	74.4
26位	舞木 進	郡山南LC	50	46	96	21.6	74.4
27位	面川 正彦	鏡石LC	47	49	96	21.6	74.4
28位	山田 育子	福島西LC	44	45	89	14.4	74.6
29位	阿部 義一	福島信夫LC	46	42	88	13.2	74.8
30位	中島 勝一	川俣LC	49	45	94	19.2	74.8
31位	中村 進	須賀川中央LC	45	42	87	12.0	75.0
32位	佐賀 幹雄	猪苗代LC	57	54	111	36.0	75.0
33位	日野 賢二	郡山東LC	48	51	99	24.0	75.0
34位	酒井 信夫	石川シニアLC	47	45	92	16.8	75.2
35位	佐藤 稔	須賀川中央LC	47	39	86	10.8	75.2
36位	別府 一男	郡山東LC	49	43	92	16.8	75.2
37位	関根 照雄	玉川LC	47	51	98	22.8	75.2
38位	橋本 栄一	石川LC	52	46	98	22.8	75.2
39位	増子 圭一	棚倉LC	51	47	98	22.8	75.2
40位	菊地 孝明	郡山東LC	46	51	97	21.6	75.4
41位	角田 真美	鏡石LC	47	50	97	21.6	75.4
42位	渡辺 俊則	川俣LC	48	49	97	21.6	75.4
43位	安住 文男	棚倉LC	45	45	90	14.4	75.6
44位	渡邊 守男	飯館LC	50	46	96	20.4	75.6
45位	安彦 浩之	福島中央LC	49	41	90	14.4	75.6
46位	青木 澄子	白河小峰LC	49	51	100	24.0	76.0
47位	岩谷 美智雄	本宮LC	53	53	106	30.0	76.0
48位	大波 久好	郡山東LC	47	40	87	10.8	76.2
49位	矢吹 和久	会津喜多方LC	44	43	87	10.8	76.2
50位	佐藤 武徳	福島中央LC	54	45	99	22.8	76.2

今回は、記念大会に相応しく、ガバナーが、常々言っていた記録と記憶に残る大会にしたいと言つては通り、ホールインワン(渡辺礼子さん(川俣LC)まで出て、過去最高の131名の参加を頂き盛会のうちに、閉幕できました。

表彰は優勝・L 佐藤 一喜(郡山南LC)／二位 渡辺礼子さん(川俣LC)／三位・L 高橋 進(福島中央LC)／四位・L 村松 公櫻(福島西LC)／五位・L 中井 一美(石川LC)となり、又、60回の記念大会の目玉商品(海外旅行ご招待)は、L 山村秀春(福島信陵LC)が、ゲットし、満面の笑みを浮かべておりました。

ショートホールでは、チャリティーを行い、ワンオン出来なかつたライオンより、チャリティーホールドを抛出して頂き合計 90137円



▲挨拶をされる
「第60回 地区年次大会」委員長
L 菅原 修一



▲「海外旅行ご招待」を手に入れた L 山村 秀春(福島信陵LC)

60位

バナーが、常々言つていた記録と記憶に残る大会にしたいと言つては通り、ホールインワン(渡辺礼子さん(川俣LC)まで出て、過去最高の131名の参加を頂き盛会のうちに、閉幕できました。

表彰は優勝・L 佐藤 一喜(郡山南LC)／二位 渡辺礼子さん(川俣LC)／三位・L 高橋 進(福島中央LC)／四位・L 村松 公櫻(福島西LC)／五位・L 中井 一美(石川LC)となり、又、60回の記念大会の目玉商品(海外旅行ご招待)は、L 山村秀春(福島信陵LC)が、ゲットし、満面の笑みを浮かべておりました。

ショートホールでは、チャリティーを行い、ワンオン出来なかつたライオンより、チャリティーホールドを抛出して頂き合計 90137円

長立会いの下、贈呈致しました。

今回は、沢山のライオンより、賞品をドネーションして頂き、豪華に開催できましたこと、誠にありがとうございました。紙面を借りて、お礼申し上げます。

キャビネット幹事 L 溝井 良美

に、前日のラッキーカードのドネーションを足して、10万円を、白河交通遺児激励基金運営委員会(金子恵治会長)伊藤満氏へ交換され激励金として、白河警察署長立会いの下、贈呈致しました。

今年は、沢山のライオンより、賞品をドネーションして頂き、豪華に開催できましたこと、誠にありがとうございました。紙面を借りて、お礼申し上げます。

キャビネット幹事 L 溝井 良美

6R・1Z 6クラブ1ネスクラブ 「第4回ゾーン会議」感謝、感謝で大盛会に終わる



6R・1Z「第4回ゾーン会議」は、4月24日(木)いわき市平ピュアベルヴィいわきにおいて開催されました。

L坂本 勇、L菅原 敏、平和ポスター委員長L松崎幸江、GLT副コーディネーター L山田信幸、PR・IT情報L阿部明夫、YCEL芦口智章、環境保全・文化・地域社会活動L遠藤佐一の各副委員長とZ内7LC三役が出席し、いわき東LC会計L二瓶充の司会で定刻17時から開始されました。

L谷岡憲行ZCから「今期残り僅かとなりましたが、年間を通して皆様の多大なるご協力に深く感謝申し上げますと同時に、第60回年次大会に大勢で参加しましょう」と挨拶に続き、お二人の名誉顧問より「高齢の私に気遣いや、楽しい指導をいただきありがとうございました。ZC、Z各クラブにはお世話になりました」との挨拶がありました。

その後議事に入り、「第4回キャビネット会議」報告、Z内



年間事業報告、収支報告の全てが承認され議事は終了しキャビネット役員の報告に移った。オブザーバーとして来期第6R・第1Z・ZC予定者L仲井勝美より「Z内皆様から温かいご声援を頂き頑張ります」との挨拶の後、会議は終了。

引き続き懇親会が行われ、いわき東LC会長L鈴木正朗の司会で始まり、開会をYCE副委員長L芦口智章、乾杯の発声がキャビネット参与L滝澤利一からあり宴会に入った。坂本名誉顧問の年齢を感じさせない、大きく若い声で会場内は盛り上がり、来期ZC予定者L仲井勝美が森進一「襟裳岬」を熱唱し、点数表示で合格点を出してトリを務め、盛会の後、GLT副



ディネーターL山田信幸よりローラーがあり、環境保全・文化・地域社会活動副委員長L遠藤佐一の年間の労をねぎらう言葉で閉会しました。

PR・IT副委員長
L阿部 明夫

白河関の森公園内に 「ライオンズの杜プロジェクト」記念植樹を実施

ライオンズクラブ国際協会332-D地区は、白河市の白河関の森公園内に「ライオンズの杜プロジェクト」による記念植樹を実施、整備が完了しました。

第60回年次大会の開催を後世に伝える記念アクティビティの一環。白河観光物産協会の協力で、同公園内に建つ古民家前に広がる約300平方㍍の敷地に、ヤマボウシやレンギョウ、ドウダンツツジ、モミジなどを植樹しました。

L若木幹LC国際協会332複合地区ガバナー協議会議長、L安澤莊一地区ガバナー、キャビネット役員らが現地を訪れ、ライオンズクラブの精神を伝えるプロジェクトの完了を喜びました。



「福島リバティLC 10周年記念式典」開催日： 2014年4月12日(土)



4月12日(土)ホテル福島グリーンパレスにおいて福島リバティLCの結成10周年記念式典が盛大に開催されました。スポンサークラブである第1Rの各クラブをはじめ、全国同名友好クラブ(北は札幌リバティから南は鹿児島リバティまで)からも多数の参加をいただき総勢200名の出席のもと大場秀樹会長のゴングとともに開会が宣言され、L遠藤眞知子実行委員長が歓迎の挨拶を述べました。L遠藤幸雄事業委員長が「小学生震災復興ポスター展へ参加賞と記念品を贈呈」「小学生ソフトボール大会へボールとメダルを贈呈」「親子で学ぶ観世流能楽教室の後援」「ライオンズクラブ国際財団(LCIF)へ1000ドル献金」の4つの記念事業を発表した。L安澤莊一ガバナー、小林香福島市長、スポンサークラブ代表してL鈴木孝福島ライオンズクラブ会長から心のこもったご祝辞をいただいた後、三浦勝眞名誉顧問のローラーで閉会しました。

続いて祝賀会がL熊坂英二名誉顧問の乾杯で始まり、オールリバティ代表してL麻生好彦337-A地区元ガバナーのご祝辞の後、大会記念ゴルフの表彰式、アトラクションにより祝宴を盛り上げ、L渡邊豊第1副地区ガバナーのローラーで閉宴しました。

福島リバティLC幹事 L遠藤太一郎



小林 香 福島市長▶



「須賀川LC50周年記念式典」

開催日：
2014年4月13日(日)



2014年4月13日(日)午後3時より須賀川市のベル・クイーンズ須賀川に於いて「須賀川市立第三中学校吹奏楽部」の皆様のご協力によりオープニングされ「須賀川LC結成50周年記念式典」が厳粛に挙行されました。

須賀川市長橋本克也様、国會議員、県議会議員、市議会議員の先生方を始め、沢山のご来賓の皆様方、更に332-D地区ガバナーL安澤莊一、各名誉顧問、キャビネット役員、ブライダークラブの皆様方、遠くは宝塚LC、札幌ポプラLCの皆様方等のご臨席を戴きました。

会長のL溝井忠勝の開会ゴングにより開会され、式辞に於いて溝井会長より1964年4月22日郡山LCのスポンサーにより結成された旨の挨拶がありました。ご来賓祝辞は須賀川市長橋本克也様、衆議院議員玄葉光一郎様、福島県議会議員宗方保様、須賀川市議会議長市村喜雄様、須賀川商工会議所会頭長谷部一雄様、ライオンズクラブ国際協会332-D地区ガバナーL安澤莊一、スポンサークラブの郡山LC会長L桑原秀治、宝塚LC会長本川寛L、札幌ポプラLC会長L佐藤修の皆様より戴きました。

<50周年記念事業は>

- ◎北海道へ市内中学生招待旅行30名、札幌市と夕張市の中学校との交流会を実施(共催:札幌ポプラLC)
- ◎須賀川市立小学校全校と県立須賀川養護学校へチューリップの球根寄贈
- ◎須賀川市庁舎市民ホール内に大型液晶テレビ寄贈
- ◎ボースカウト福島連盟須賀川第1団へ育成資金寄贈の4件が田中脩一Lにより声高らかに発表され、懇親会の最後には「また会う日まで」を全員で齊唱し、大盛会の内に閉会しました。(須賀川LC L吉田 敬)



▲挨拶をされる地区ガバナーL安澤莊一



▲衆議院議員 玄葉光一郎様



▲須賀川市長 橋本克也様

「郡山あさかLC40周年記念式典」開催日：2014年4月18日(金)



地区ガバナー
L.安澤莊一▶



◀大会実行委員長
L.水上勇喜



▲奈良LC・佐世保LCの方々



▲郡山あさかLCの女性群



▼大型遊具「ゲミノプラス わくわくキャッスル」(木製・百万円相当)

桜花爛漫一年中で最高の季節であります4月18日(金)、332-D地区・郡山あさかLCは郡山市のホテルハマツに於いて「結成40周年記念式典」を開催致しました。

ご来賓の皆様を始め、地区ガバナー L.安澤莊一、郡山市長 品川萬里様(代理)、参議院議員 増子輝彦様、スポーツサークラブ・郡山ライオンズクラブ会長 L.桑原秀治、姉妹クラブ・奈良ライオンズクラブ会長 L.野村忠、記念事業共同企画クラブ・長崎県佐世保中央LC L.里見秀明、332-D地区名誉顧問 L.伊藤弥栄、同じくL.遠藤宗一、L.久保田善九郎、姉妹クラブ・日立桜ライオンズクラブ会長 L.武田孝夫、他332-D地区より会員総数170名様のご出席を頂きました。

式典は、司会をL.黒丸四郎、L.池上祐志、アシスタント横山三冬さんが担当し、16:00に開会致しました。大会実行委員長 L.水上勇喜の歓迎の挨拶から始まり、来賓並びにLC関係の来賓紹介、姉妹クラブ並びにブラザークラブの紹介があり、続いてL.安澤莊一ガバナーと来賓の皆様より祝辞を頂きました。

引き続き、記念事業発表を記念事業部長 L.近内利男、ライオンズローラーを332-D地区3R・1Z・2Z L.箱崎哲司が行った後、祝宴プログラムに入り、祝舞・舞踊、ハーモニカアンサンブルエコーズ、シャンソン歌手の紗羽しゅうこさん・宮内栄子さん、ピアノ演奏をSoyokaさん等々が披露してくださいました。ラッキーカード抽選をし、「また会う日まで」を全員で合唱しました。大会実行副委員長 L.宗形公雄が閉会の挨拶をして、盛り上がった式典が閉じられました。

天候にも恵まれ、出席ライオンにご協力を頂き、素晴らしい40周年を終えることが出来ました事、郡山あさかLC会員一同感謝お礼申し上げます。

PR・ITアドバイザー L.長友 瑛

<40周年記念アクティビティ>

- 1.郡山市ニコニコこども館へ
大型遊具一式寄贈
- 2.郡山市立緑ヶ丘中学校へ空気清浄器寄贈
- 3.郡山市立二瀬中学校へ
エクササイズマット一式寄贈
- 4.郡山市立宮城中学校へ
ユニホックセット一式寄贈
- 5.郡山市立郡山第二中学校へ
ビデオカメラ一式寄贈
- 6.郡山市立芳山小学校へ図書一式寄贈

各ライオンズクラブ 活動報告

Lions clubs-Activity report

第1R・第1Z 福島ライオンズクラブ

■福島市内のゴミ拾い

4月26日(土)7時から、クラブ事務局前に集合し市内のゴミ拾いを行なった。相変わらず、タバコ・空き缶のポイ捨てが多かった。一人一人がもっとマナーの向上に努めてほしいと感じた。 参加会員10名

会長 L 鈴木孝他9名の参加



第1R・第1Z 飯野ライオンズクラブ

■エコキャップ回収運動事業

4月17日(木)午後1時10分から事務局において、2年間にわたり集められたエコキャップを民友新聞社に引き渡しました。(約160kg、64,000個)

【エコキャップ一口メモ】

- *1kgは400個として計算しています。400個で10円です。
- *2kg(800個、20円)でポリオワクチン1人分が購入できます。ワクチンで発展途上国(ミャンマー、ラオス、ブータン)の子どもたちが救われます。
- *キャップは「小さな親切」福島県本部(事務局・東邦銀行)を通して売却され、その成果はNPO法人工エコキャップ推進協会へ届けられます。



第1R・第2Z 本宮ライオンズクラブ

■交通安全横断旗贈呈

小学校新学期の交通安全協力に於いて「交通安全横断旗」を合計90本贈呈。 参加会員延べ9名

【本宮市立岩根小学校/大玉村立玉井小学校】

4月8日(火)9時30分～12時00分

【本宮市立五百川小学校】

4月22日(火)13時30分～14時00分

▼左はし:玉井小学校校長 松本公秀様



▲左から、岩根小学校校長 佐藤勇人様
会長 L 渡辺 仁
安全委員長 L 渡辺泰章
児童代表 渡邊靖元くん
幹事 L 金子邦夫

◀左はし:五百川小学校校長 菅野敦子様

各ライオンズクラブ 活動報告

Lions clubs-Activity report

第1R・第1Z

福島信夫ライオンズクラブ

■少年サッカー大会にレプリカ・メダルなどを寄贈

第20回福島信夫ライオンズクラブ杯少年サッカー大会が、開会式：4月13日(日)午前9時～、閉会式：4月29日(祝・火)午後2時～、どちらも福島市立飯野小学校校庭で行われました。

10チームのリーグ戦により順位が決定し、当クラブからはレプリカ・メダル・サッカーボールなどを寄贈、開会式・閉会式に参列し子供達に贈呈しました。



第2R・第1Z

福島東ライオンズクラブ

■渡利小学校吹奏楽部へ支援金の贈呈

2月27日(木)福島市立渡利小学校音楽室に於いて同校吹奏楽部へ「クリスマスチャリティー」募金として集めた浄財(5万円)を活動支援金として贈呈しました。

子供たちから感謝の気持ちとして演奏をプレゼントしていただき、楽しい一時を過ごしてきました。 参加会員2名



子供たちの演奏



渡利小学校吹奏楽部顧問梅宮様へ支援金を贈呈
(左・梅宮篤様、右・川口会長)

第2R・第1Z

福島あづまライオンズクラブ

■新浜公園の花植え

4月19日(土)午前9時、福島市の新浜公園で花植えを実施しました。当クラブが寄贈した大型フラワーポット10基に、マリーゴールド、ペチュニア、ガザニアなどの花苗約80株を手植えし、地域の彩りと公園の環境美化に努めました。今回は7名のL&LLが参加。フラワーポットを寄贈して以来、毎年、春と秋の年2回、継続事業として花の植え替えを実施しています。



さしのべる 手の温もりで奉仕の輪

332-D地区アクティビティスローガン

第3R・第1Z 郡山東ライオンズクラブ

■次期会長予定者例会スピーチ

郡山東LC(会長:矢島義謙)の第717回4月第1例会は2014年4月3日(木)ホテルハマツで開催。次期会長予定者L川名国利が自分のこれまでの人生、特に東日本大震災・東電原発事故後の仕事について述べ、更に次期会長予定者としてのクラブの運営についての覚悟を力強くスピーチしました。



挨拶をする
L川名 国利

■会員倍増委員会

郡山東LCの会員倍増委員会は、4月3日(木)午後3時よりホテルハマツで開催。矢島会長の挨拶後、三瓶幹事により現状(現会員64名、家族会員36名、計100名)について説明、幹事司会により会員倍増について話し合い、結論として

- 1.ライオンが楽しく有意義と感じる会運営を進める
- 2.ライオン理想の東ライオンズクラブとして前進することを目標にし、具体的な計画として
 - ①4月10名の会員増加
 - ②5月10名の会員増加
 - ③6月5名の会員増加 計25名の増加を計り、会員120名のクラブとする。以上とし、午後4時50分閉会。



■「例会」と「歓桜会」を高松山観音寺にて開催

郡山東LCの第718回4月第2例会及び「歓桜会」は、4月16日(水)午後6時30分より高松山観音寺にて開催。本堂内にて「安全祈願座禅」を矢島住職より指導を受け、「天台宗動行儀」を全員で読経して座禅を組み、身心統一をいたしました。その後会場を集合室に移して例会を経て「歓桜会」で全員楽しい夜を過ごしました。
参加会員28名



例会で挨拶をする矢島会長



第6R・第1Z いわきライオンズクラブ

■「下神谷天神美化グループ」に環境善行賞を贈呈

いわきLCは、4月23日(水)第1234回例会席上に於いて、地域の環境美化活動を展開する下神谷天神美化グループ代表鈴木泰由さんに環境善行賞を贈りました。

この表彰状は、332-D地区ガバナーと環境保全・文化・地域社会活動委員長 いわきLC会長の連名でL塩 正人元会長が鈴木代表に手渡しました。受け取った鈴木会長は、「会員の励みになる。今後も地域のために頑張りたい」と活動への意欲を示していました。

いわきLC幹事 L鈴木 淳



各ライオンズクラブ 活動報告

Lions clubs-Activity report

第2R・第1Z

福島松川ライオンズクラブ

■挨拶通り街頭指導

4月8日(火)9日(水)午前7時30分～、松川小学校・金谷川小学校・下川崎小学校・水原小学校。新学期と二学期の始めに、各小学校の校門前に立って、朝の挨拶を行っております。参加会員19名



▲金谷川小学校



▲水原小学校



第3R・第1Z 郡山南ライオンズクラブ

■県骨髓バンク推進連絡協議会に寄付

4月4日(金)郡山南LC(会長L橋本正喜)は、12時30分より、龍宮城安積店にて開催された、新入会員入会式・第一例会の席上、県骨髓バンク推進連絡協議会郡山支部代表坂本豊一氏に2万円を寄付しました。

骨髓バンクの普及に役立ててもらおうと毎年会員から浄財を募り、今回で19回目。参加会員18名

左より:会計 L丸山孝男、第一副会長 L佐藤一喜、会長 L橋本正喜、
坂本豊和支部代表ご夫妻

第3R・第1Z

田村ライオンズクラブ

■清掃奉仕活動

4月17日(木)田村ライオンズクラブでは、桜の観光シーズンを迎えるに当たり、田村市への入り口となる船引・三春インターから国道288号線沿いの清掃、空缶拾いを会員14名にて行った。

田村市には、小沢の桜・大滝根河畔の桜並木・永泉寺の桜・仲森の紅しだれ桜などが多くあり、県内外より観光客が多数来市するこの時期、当クラブが34年間行っている継続事業である。



さしのべる 手の温もりで奉仕の輪

332-D地区アクティビティスローガン

第1R・第2Z

東和ライオンズクラブ

■早朝環境整備アクティビティ実施とボランティア賞贈呈

東和ライオンズクラブ(会長L高橋正弘)は4月25日(金)早朝6時から7時30分、東和地域の太田川口から東和支所区間約10Kの県道を会員15名が参加し清掃活動実施しました。

なお、当日例会の席上で長年にわたり地域道路の除雪奉仕活動を続けている菅野俊雄さん・菊地昭次さんに感謝状と記念品を贈呈しました。今年は例年ない豪雪のため、除雪に大変苦労したとの事でした。



第4R・第2Z

西会津ライオンズクラブ

■交通安全テント村作戦の実施

4月9日(水)15時より春の交通安全週間に合わせて西会津LCと東蒲LC(新潟県東蒲原郡)の合同による「交通安全テント村作戦」を国道49号線群岡・新郷方面入口駐車場で行いました。今年は、回を重ねて30回となり、喜多方警察署、津川警察署のご指導とご協力を頂き、更に交通安全協会・交通安全母の会の参加で総勢60名による大規模な交通安全運動を実施しました。ドライバーの皆さんにシートベルトの着用、交通ルールの順守、飲酒運転の根絶などのチラシ、眠気覚ましガム等を手渡し、確かな安全運転の呼びかけをしました。 参加会員60名



交通安全テント村作戦の実施状況

■新会員の入会式と歓迎会を開催

4月24日(木)に割烹「みはらし」で新会員4名の入会式と歓迎会を行いました。4人同時の入会はクラブ結成以来初めての事で、4名のうち3名は父親がクラブ会員で逝去されており、父親のライオンズ活動の姿を見て入会を決意されました。

今、会員増強、家族会員が課題になっている時に、入会した諸君は父親に負けないような生き生きとした行動力を発揮してくれると期待しております。



新入会員とスポンサーが「ライオンズの誓い」を読み上げている様子



新入会員(左からL清水、L五十嵐)へライオンズバッチの授与をするL田崎(会長)

各ライオンズクラブ 活動報告

Lions clubs-Activity report

第5R・第1Z

須賀川中央ライオンズクラブ

■早起き花壇清掃奉仕

須賀川中央LC(金澤東子会長)では、4月27日(日)午前5時30分～午前7時、アクティビティの一環として、須賀川市の名所「牡丹園」が開園される前に一足早い「花壇清掃」奉仕活動(場所:国道118号線沿い妙見五差路)を行いました。

会員14名が鍬・スコップ・ハサミ・ほうき・ゴミ袋など持ち寄り、除草・植木の剪定などで汗を流しました。

アクティビティ委員長 L小斎 一巳



参加会員:松本新司、首藤忠義、金澤東子、羽生弘一小針弘士、
本内久子、小斎芳江、横山智功、佐藤まり子、二瓶敏雄、
佐藤稔、池田正宏、鈴木健一、小斎一巳

第5R・第2Z

白河小峰ライオンズクラブ

■「全国SAKURAフォーラム」に白河小峰LCも協賛

4月29日(火)午後4時より白河小峰LCは白河市の白河関の森公園内に白河石の原石を基に桜色の「桜御影石」を組み合わせたプレート型の記念碑を建立、記念撮影しあ披露目しました。

この記念碑は女性会員だけの愛知さくらLCと全国の「桜」にちなんだ名称の付いたLCがネットワークを結ぶ「全国SAKURAフォーラム…愛知さくらLC・福岡桜・高知桜・姫路さくら・帯広さくら、京都チエリーの計6LC」に白河小峰LCも協賛して、昨年11月28日に東日本大震災と原発事故に苦しむ本県の支援を目的に八重桜の若木15本を植樹し、その事業を後世に伝わるようにと建立されたものです。

白河小峰LC幹事 L小針 洋司



第5R・第2Z

白河ライオンズクラブ

■「第16回白河ライオンズクラブ杯争奪スポーツ少年団ソフトボール大会」開催

5月6日(火・祝)に白河市の東風の台運動公園グラウンドで内外ゴム旗争奪(白河ソフトボール協会主催、白河LC共催、福島民友新聞社など後援)を兼ねて開催しました。

県南地方から16チームが出場、トーナメント戦を繰りあげた結果、優勝は釜子スポ少、かえでスポ少、3位は玉川スポ少と信夫第一スポ少の成績となりました。閉会式には渡辺浩志会長らが出席。優勝チームには白河LC杯が、1～3位までのチーム全選手にメダルが贈られました。

優勝した釜子スポ少のメンバー



さしのべる 手の温もりで奉仕の輪

332-D地区アクティビティスローガン

第6R・第2Z

原町ライオンズクラブ

■国際理事及び日本ガバナー協議会議長が 津波や原発被害地視察

東日本震災復興支援対策本部の武久一郎国際理事や全国のガバナー協議会議長や複合地区332-CとD地区ガバナーや役員が被災地視察のため4月9日(水)来訪。門馬ZCや原町LC三役を含め20名が被災地視察。南相馬市小高区・放射能警戒地区付近・牛の放牧場や除染、浪江町副町長の現状報告を聞き、無人浪江市街地、海側の津波地区などを視察しました。今後の支援の有り方の検討課題になったものと思われます。



■6R2Zチャリティーゴルフコンペ

4月16日(水)は6R2Zのチャリティーゴルフコンペを開催。飯館LCが全村避難で福島市近くに大勢避難されているため、靈山町パーシモンCCで行われました。飯館LC10名を含め27名の参加で行われ、L木幡 勝彦(原町幹事)が東45・中44・89・HD15.6・NET 73.4で優勝。BB賞はL遠藤 晶子(原町LN)、MK賞はL酒井 和廣(原町会長)チャリティー資金も59,441円が集り、門馬ZC所属の原町LCに手渡されました。

■新入会員戴帽式2名・家族会員6名入会

16日当日は、4月の理事会開催。新入会員の承認・3月の支払い承認・チャリティー資金を社会福祉協議会に寄贈を承認、続いて例会も開催。2名の新入会員の戴帽式、家族会員6名入会のうち出席者3名にLCバッチ贈呈が実施。次回例会で戴帽が行われる新入会員の例会見学もあり、26名の出席で盛大に行われ、例会食費が2倍も掛りました。原町LCでも門馬ZCが20K圏内小高区なので郡山の避難など3名が未だに避難、体調を崩している会員も多い中で、いつも80%以上の出席率があり、元気な会員よりMJF4名、新入会員4名、家族会員6名、建設土木関連以外は売上が50%くらいと厳しい経済状況で頑張っています。



各ライオンズクラブ 活動報告

Lions clubs-Activity report

第6R・第2Z

新地ライオンズクラブ

■町内の教育施設にアクティビティを実施

4月7日(月)午後3時～4時30分(新地町内3保育所)。新地ライオンズクラブは毎年この時期に町内の教育施設にアクティビティを実施しており今回は役場、教育委員会と相談の結果下記のような物品を寄贈し、老朽化していたことから大変喜んで頂きました。 参加会員/会長:L安田 清克、幹事:L荒 一博

<寄付の内容は下記の通りです>

- | | |
|----------------------|----------|
| ①町立福田保育所 ワイドテーブル5台 | 171,500円 |
| ②町立新地保育所 シューズロッカー 8台 | 390,400円 |
| ③町立駒ヶ嶺保育所 テーブル10台 | 383,000円 |



町立福田保育所 ワイドテーブル5台 171,500円



町立新地保育所 シューズロッカー 8台 390,400円



町立駒ヶ嶺保育所 テーブル10台 383,000円

第2R・第2Z

靈山ライオンズクラブ

■伊達市健幸都市事業に伴う公園にベンチ寄贈

3月19日(水)午後より敷地を整備し、散策途中に休憩する高齢者の方々の憩いの場所として作られたミニ公園(ポケットパーク)にベンチ2台寄贈。 整地作業参加会員5名

3月23日(日)に、伊達市長を迎えて寄贈式が行われました。



▼左より: 第2Z・ZC L利根川、会長 L佐藤、
橋内靈山総合支店長、斎藤月館総合支所長

■新一年生に傘の贈呈

靈山・月館地区の5小学校の新入学児童63名に、ジャンプ傘を靈山総合支所に於いて贈呈。各学校には、行政より届けて頂きました。



L. 長友 瑛



L. 東海林 一樹



L. 三本木 礼子



L. 菅野 一廣



『編集後記』
PR・IT委員長 L. 吉田 敬一
 昨年7月より現PR・IT委員長(旧PRライオンズ情報委員長)を引き継ぎ、最初は、この初めての任務に、不安で一杯だったのですが、幸い超ベテラントラーニングのし、波デザインの香西様等の力を拝借しお蔭様で第1回の7～8月号より順調に進める事が出来ました。昨年6月25日の第1回の会議より数え12回の定期会議を開催しました。編集会議を重ねる毎に、委員同志の気持ちが分かり合い、和気あいに進める事ができ、それが段々強い絆に変わってきた様に感じて参りました。最初の7～8月号の挨拶で申し上げました様に理解しやすくて見て楽しめる誌面作成と「安澤ガバナーの様々な熱い思いの奉仕活動」を伝えて参ったつもりでございます。

結びに、L.安澤ガバナー三役、渡邊、宮城副地区ガバナー、キャビネットの各委員会の皆様、各LCの皆様のご協力に対しましてPR・IT委員会を代表しまして、衷心より幾重にも厚くお礼申し上げます。

曹洞宗 法輪寺

L. 高崎 義典 (新地 LC)

〒979-2611 新地町駒ヶ嶺字西久保 58
電話 0244-62-3030

PR・IT委員長 (PR委員長)	吉田 敬一	須賀川 LC
PR・IT アドバイザー	長友 瑛	郡山あさか LC
PR・IT 副委員長 (PR)	井上 寛	福島グリーン LC
PR・IT 副委員長 (PR)	安齋 勇	本宮 LC
PR・IT 副委員長 (PR)	横山 俊邦	福島信陵 LC
PR・IT 副委員長 (PR)	東海林 一樹	国見 LC
PR・IT 副委員長 (PR)	田中 孝敏	田村 LC
PR・IT 副委員長 (PR)	三本木 礼子	郡山中央 LC
PR・IT 副委員長 (PR)	遠藤 光幸	猪苗代 LC
PR・IT 副委員長 (PR)	江花 一美	会津塩川 LC
PR・IT 副委員長 (PR)	安田 秀記	白河 LC
PR・IT 副委員長 (PR)	阿部 明夫	いわき小名浜 LC
PR・IT 副委員長 (PR)	菅野 一廣	飯館 LC

リフレッシュできる空間が、ココにあります



ビジネスホテル
相馬六万石

L. 飯土井 繁勝 (新地 LC)

福島県相馬郡新地町駒ヶ嶺新町92
TEL・FAX(0244)62-2090



～鹿狼の湯～

L 加藤 源司(新地LC)

〒979-2706 福島県相馬郡新地町杉目字飯樋 50

TEL0244-62-2617

鹿狼山を望む山湯と太平洋を眺める海湯を
男女日替わりでお楽しみいただけます。



有限会社 菅野建業

代表取締役 L 菅野 一廣
(飯館LC)

〒960-8141 福島県福島市渡利字岡ノ倉4-1
電話 (024) 573-5915・FAX (024) 573-5916

携帯電話 080-6007-4171

〒960-1723 福島県相馬郡飯館村長泥字長泥625

有限会社 鹿山電気商会

代表取締役 L 鹿山真広 (飯館LC)
Masahiro Kayama

本籍の住所 〒960-1802 相馬郡飯館村深谷字二本木前 23-1
福島営業所 〒960-1101 福島市大森字古館 56-2

避難先住所 〒960-1106 福島市下鳥渡字田中 33-1

TEL 024-593-3786 / FAX 024-593-1105

中華 琥珀



L 赤石澤 榮 (飯館LC)

福島市松川工業団地内
(相馬郡飯館村臼石)

TEL (024) 567-5657



貸衣裳大内屋

株式会社 大内屋

代表取締役 L 長岡 利幸 (原町LC)

本店/南相馬市原町区中央通り
0244-24-3221(㈹)



厨房機器から金属加工製品の製造



コワタコーポレーション

代表取締役 L 木幡 勝彦 (原町LC)

〒979-2131 南相馬市小高区福岡字白山 311

0244-26-8435 / FAX 0244-26-9192



友情と絆 飯館ライオンズクラブ

会長 L 佐藤峯夫・幹事 L 菅野 哲・会計 L 相良 弘

精密機械部品加工

株式会社 ハヤシ製作所

代表取締役社長 L 林 和伯
(かずひろ)
(飯館LC)

〒960-1633 福島県相馬郡飯館村白石字町25
TEL (0244) 42-0134・FAX (0244) 42-0580
E-mail:hayashi-ss@silk.plala.or.jp



「電気」と「水」の設備業

有限会社 長谷川電気工事

代表取締役 L 長谷川 長喜(飯館LC)

福島営業所 〒960-8204 福島県福島市岡部字西原80-1
TEL 024-533-1661 / FAX 024-533-1662
本 社 〒960-1801 福島県相馬郡飯館村草野字大後150
(計画的避難中) TEL 0244-42-0503 / FAX 0244-42-1650
E-mail:haseden-hasegawa@orange.plala.or.jp

有限会社 福相建設

代表取締役 L 渡邊 春治(飯館LC)

仮設事務所 福島県相馬市中村字大手先 73
電話 (0244) 26-8314・FAX (0244) 26-8315
携帯電話 090-3125-9393
事務所 福島県相馬郡飯館村小宮字沼平 131-1



誠実な仕事で社会に貢献

総合建設業
株式会社 英工務店
(ハナブサ)

代表取締役 L 高橋 英明(飯館LC)

【本 社】相馬郡飯館村白石字町70番地
TEL (0244) 42-0161・FAX (0244) 42-0910
【福島営業所】福島市岡部字内河原86-2番地
TEL (024) 573-9707・FAX (024) 573-9708

福島県知事許可(般-21)第25865号

有限会社 合同カッター

代表取締役 L 森 勝(飯館LC)

本 社 〒960-1721 相馬郡飯館村飯桶字宮仲 98
TEL 0244-43-2120 / FAX 0244-43-2215
原町営業所 〒975-0071 南相馬市原町区深野字台畑 8-8
TEL 0244-22-0717 / FAX 0244-22-0457



祝祭日には 国旗を揚げましょう

延喜式内社

こ び みね

子眉嶺神社
(奥之相善宮)

L 目黒 秀明(新地 LC)

祈願

- 地鎮祭、新宅祭
- 自動車のお祓い
- 厄祓い、家内安全
- 安産、初宮詣
- 諸祭 常日受付

新地町駒ヶ嶺字大作44
62-3646・FAX62-3965

地域と共に!!



有限会社
相馬ブレード

代表取締役

藤田 マリア クリストイヌ(新地LC)
福島県相馬郡新地町駒ヶ嶺字今神西1-30
Tel.0244-62-5445 Fax.0244-62-5446

社会福祉法人 いいたて福祉会

<http://www.iitate-home.jp>



理事長 菅野典雄 施設長 三瓶政美

960-1803 福島県相馬郡飯館村伊丹沢字伊丹沢 571

特別養護老人ホーム いいたてホーム

やまゆり保育所（川俣町）

在宅介護支援センター

TEL 0244-42-1700

FAX 0244-42-1710

mail iitatehm@iitate-home.jp

東日本大震災にあたり、
全国の皆さんからたくさんのご支援を頂き、
心から感謝申し上げます。



6R・2Z

相馬ライオンズクラブ

会長 L志賀政行 / 幹事 L草野 隆史 / 会計 L佐藤 直



KUSANO
草野建設株式会社

専務取締役 草野 隆史

(相馬LC)

福島県相馬市程田字形部田26番地

電話 (0244) 36-1666

FAX (0244) 36-4063

E-mail:kusano-c@bb.soma.or.jp

URL <http://www.kusano-c.com/>

相馬の鬼門厄除け守護

お て ん の は ん

小泉八坂神社

宮司 L岩崎 和夫

(相馬LC)

相馬市小泉字根岸 750

電話 0244-35-3802/FAX 0244-35-3863

ALA PLANNING STUDIO

設 計 監 理

荒 設計事務所

ara hiroshi
L荒公 一級建築士

(相馬LC)

〒976-0035 福島県相馬市程田字藪内前112番地

TEL 0244-35-4880・FAX 0244-35-2487

E-mail:alalama@bb.soma.or.jp



代表取締役 L志賀 政行 (相馬LC)

有限会社 マボプランニング



〒976-0016 福島県相馬市沖ノ内一丁目12-8

TEL 0244-36-5539・FAX 0244-36-5534

URL <http://www.mabo-planning.com/>

E-mail:m-shiga@mabo-planning.com



草野労務管理事務所
相双労働保険事務所研究会
有限会社 ケイ・シイ・オー

特定社会保険労務士 L草野有道
(相馬LC)

〒979-2461

福島県南相馬市鹿島区山下字中ノ内31-6

電話 (0244) 47-2730

FAX (0244) 47-2731

E-mail:arimichi@poplar.ocn.ne.jp

URL <http://masterslink.jp/sr/kusano/>



リサイクル法面緑化…ホートク緑化工法
フラワー法面緑化…フラワーシステム工法

造園・法面緑化・土木

株式会社 **相双緑化土木**

営業部長 L 佐藤 直 (相馬LC)

【本社】〒979-2324 福島県南相馬市鹿島区川子字山神20
TEL 0244(46)3730・FAX 0244(46)3870
URL <http://www.sosoryokka.com>
E-mail:satoh@sosoryokka.com

そ う こく

相谷測量設計事務所

代 表 針ヶ谷 克之 (相馬LC)
<測量士>

〒976-0042 福島県相馬市中村字川原町23番地
TEL 0244-36-6574



建設業福島県知事許可(特)第19437号
産業廃棄物処分業(中間処理)
産業廃棄物収集運搬業

取締役会長 L 藤井 大三 (いわき泉LC会長)

小名浜事業所 〒971-8125 いわき市小名浜島字館下1
TEL (0246)58-8280 FAX (0246)58-8293
本 社 〒971-8185 いわき市泉町一丁目 12-6
TEL (0246)56-7434
ホームページ <http://www.daisan-k.co.jp>
E-mail:d-fujii@daisan-k.co.jp



パレスいわや
専務取締役 L 岩谷 良二
(いわき泉LC幹事)
〒971-8144
いわき市鹿島町久保字梅田 4-1
TEL 0246-58-5555(代)



山幸電機株式会社



代表取締役

L 山田 信幸 (いわき泉LC)

〒971-8182 福島県いわき市泉町滝尻字松原111-1
事務所 TEL 0246-56-0992 / FAX 024-56-1598
設計部 TEL 0246-56-0148 / FAX 024-56-1598
第一製造部 TEL 0246-56-7934 / FAX 024-56-0994
第二製造部 TEL 0246-56-0147 / FAX 024-56-1598
E-mail:n.yamada@sanko-dk.co.jp
URL <http://homepage3.nifty.com/sankodenki>

平野花鳥園

代表 L 平野昭男 (いわき泉LC)
いわき市泉町一丁目1-11 / TEL・FAX 0246-56-4355

平野接骨院

院長 平野 多晴

いわき市泉町一丁目1-11 / TEL・FAX 0246-56-3667

公共事業 及び 解体・基礎工事など 一般土木建設業

酒井工業株式会社

代表取締役 L 酒井 和広 (原町LC)

〒975-0038 南相馬市原町区日の出町531 TEL 0244-22-1231/FAX 0244-23-6985
[二本松(宮)] 〒964-0911 二本松市龜谷一丁目 149-1/[浪江(宮)] 〒979-1522 浪江町請戸字雷 45



株式会社星山工業

代表取締役 L 星山 天 (原町LC)

〒975-0004 福島県南相馬市原町区旭町3丁目18番地
TEL 0244-24-6373・FAX 0244-24-6374
携帯 090-3129-3999
E-mail:hoshiyama-kougyou@olive.plala.or.jp

<合同会社ほしやま>

炭火焼肉店 ボタン苑

〒975-0004
福島県南相馬市原町区旭町3-16
TEL 0244-23-0767

経営管理・会計事務所・総合保険代理店 合同会社ド・リ工企画

賃貸住宅・アパート・不動産管理

メゾン・ド・リエ

MAISON DE RIE

(本社) 南相馬市小高区関場一丁目 80 番地
TEL 0244-44-3634・FAX 0244-443652

経営コンサルタント事務所(会社分割・合併、各種許認可、賠償請求)

株式会社 GDP(ジー・デー・ピー)

代表取締役 L 門馬 弘 (原町LC)

(本社) 郡山市富田町字町内 23番地 103号
TEL 024-983-6864・FAX 024-983-6865

労働大臣許可 労働保険事務組合
いわき中小企業労務協会
いわきビジネスセンター

会長 L 小堀 隆 (いわき勿来LC会長)

〒974-8251 いわき市中岡町六丁目12の14

TEL (0246)63-1110(代) / FAX (0246)63-1102

五浦庭園カントリークラブ

取締役 L 地田 喜久雄 (いわき勿来LC幹事)

いわき市勿来町窪田大槻 193-1

TEL (0246)65-7933(代) FAX (0246)65-7937

ご予約は / TEL (0246)65-0011



福島県公認

—マルアイ—

勿来中央青果地方卸売市場

代表取締役社長 L 小松 一生 (いわき勿来)
Kazuki Komatsu

〒974-8232 福島県いわき市錦町ウツギサキ8番地の1
TEL (0246)63-6111 / FAX (0246)63-6112

ハイブリッド・ソーラーハウス

宅地建物取引業 / 福島県知事(5)第80248号
建設業許可 / 福島県知事(般-18)第26770号

トキワホーム株式会社

お の つね ひと
代表取締役 L 小野 恒仁
(いわき中央LC・前会長)

〒970-8026 福島県いわき市平字大町9番地の7
☎(0246) 22-0022 • FAX (0246) 25-5575
http://www.tokiwa-home.co.jp/
携帯 : 080-1838-1747

情報機器部品製造及び販売・製造及び販売業のコンサルタント
有限会社 テクノサンショウ

代表取締役社長
L 山野辺 勝之
(いわき中央LC第一副会長)

工場・事務所 〒979-3112 福島県いわき市小川町上平字熊ノ前48-4
TEL (0246) 83-2625 FAX (0246) 83-2626
E-mail:k-yamanobe@t-sansho.com
URL http://www.t-sansho.com
本 社 〒970-8036 福島県いわき市平谷川瀬字双藤町 89-1
山野辺ビル 2階



生産革新と創造で未来を開く

有限会社 ジョイティック

代表取締役
佐 藤 悅 充
(いわき泉LC)

〒971-8111
福島県いわき市小名浜大原字宇丁新地 30-4
TEL 0246-53-7117(代) FAX 0246-53-5100
E-mail:satomitu@d2.dion.ne.jp

<http://www.joy-tec.co.jp>

福島県屋外広告業登録 第80041号 / いわき市特例屋外広告業届出 第106号

有限会社 エンドーカンバン

代表取締役 L 遠藤 佐一 (いわき泉LC)

〒972-8334
いわき市渡辺町田部字六反田7-6番地
TEL・FAX 0246-56-2784 / 56-4043
携帯 090-9631-3042
E-mail:ma029462@agate.plala.or.jp



あらゆる看板のご用命を承っております。

大塚ガス電器(株)

専務取締役 L 谷岡 憲行

第6R・第1Z ZC(いわき東LC)

〒970-8026 福島県いわき市平字正内町34-3
TEL. 0246-22-3302 FAX. 0246-23-2198

株式会社グリーン観光

代表取締役 L 鈴木 正朗

(いわき東LC会長)

〒970-0311 福島県いわき市江名字江ノ浦1番地
TEL. 0246-55-7606 FAX. 0246-55-8050



コンディショニングルーム エスフィカ

L 大竹 淳

(いわき東 LC)



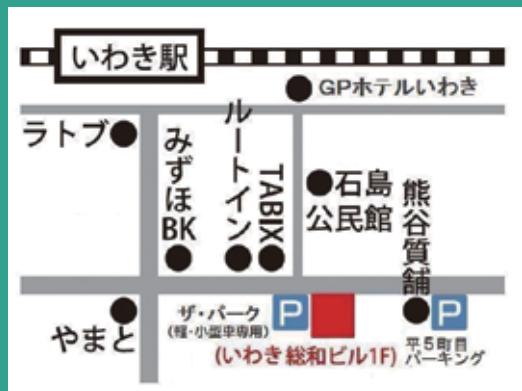
0246-23-5099

いわき市平字四町目18番地 いわき総和ビル1F
営業時間 平日 12:00~22:00(最終受付21:00) 土日祝 12:00~20:00(最終受付19:00)
毎日営業は完全予約制となっております。

定休日 木曜日

information

整体・足裏 ¥5,700/60分～
部分痩せ ¥7,000/30分～
酸素カプセル ¥2,000/30分～
(価格は税別です)



版画ギャラリー 版糸洞

代表 L 坂本 勇

(いわき中央LC/前ガバナー・名誉顧問)

〒970-0221 いわき市平下高久字中妻95
TEL・FAX 0246-39-2722

車のことなら、おまかせください!!

有限会社 トクシンオート

代表取締役 L 佐藤 徳美

(いわき中央LC幹事)

〒972-8318 いわき市常磐関船町宮下3番地 11
TEL 0246-44-3225・FAX 0246-44-3220

造園設計施工 / 建設業許可番号 第19790号

全 有限公司 宮 造 園

代表取締役

L 草野 和久 (いわき中央LC会長)

〒973-8407 いわき市内郷宮町代178番地
TEL (0246)26-2288・(0246)26-7178
FAX (0246)26-8417



代表取締役

L 北郷 知明 Tomoaki Kitago

(いわき中央LC会計)

〒970-8034 いわき市平上荒川字長尾52-2 第一すずビル203号
TEL 0246-68-8252・FAX 0246-68-8268
携帯 080-8214-3385



財団法人
ときわ会
TOKIWAKAI GROUP

L 小山 敏治 (いわきLC会長)
L 鯨岡栄一郎 (いわきLC会計)
L 松崎 幸江 (いわきLC・平和ポスター委員長)

〒972-8322 福島県いわき市常磐上湯長谷町上ノ台 57
TEL: 0246-43-4175 FAX: 0246-42-3153

発行者 / L 安澤 莊一
発行所 / 2 3 2 1 4 5 年
D 地区キャビネット事務局

編集人 / L 吉田 敬一
発行所 / P R・ライオンズ情報委員会
ライオンズ福島編集局

事務局 / 〒963-10102

F T 郡山市安積町笛川字彼岸塚
A E 0022441933710088331
X L 241933710088331
0 2 4 1 9 3 3 7 1 0 0 8 8 3 3 1
2 4 1 9 3 3 7 1 0 0 8 8 3 3 1
4 1 9 3 3 7 1 0 0 8 8 3 3 1
1 9 3 3 7 1 0 0 8 8 3 3 1
3 3 7 1 0 0 8 8 3 3 1
7 1 0 0 8 8 3 3 1
8 3 3 1
1 0 0 8 8 3 3 1

財団法人
ときわ会
TOKIWAKAI GROUP

社団法人 日本新聞協会加盟

いわき民報
• THE IWAKI MINPO •

本 社: 福島県いわき市平字田町63-7
TEL: 0246(23)1666(代) FAX: 0246(23)8275
みなみ支社: 福島県いわき市泉町一丁目21の12 エムビル
TEL: 0246(75)2202 FAX: 0246(75)2205

いわき民報社 常務取締役

L 鈴木 淳 (いわきLC)



理容技術コンクール

全国理容選手権 出場6回
東北理容選手権 入賞
福島県理容選手権 優勝6回
いわき市理容選手権 優勝7回

HAIR SALON しが

L 志賀 洪司 (いわき小名浜LC会長)

- 順番予約OK!!
- 電話予約(0246) 54-9932
- 営業時間 平日/9:00~19:00
- 駐車場完備
- 日/祭日/8:30~19:00
- 福島県いわき市小名浜字松之中 90-2

お知らせ

受付時間: カット→PM 7:00まで
カラー・パーマ→PM 6:30まで
縮毛矯正→完全予約制

おすすめ

●あたまのおそうじ●

「マイクロスコープ」で
頭皮と毛穴をチェック!!

自動車車体整備

[乗用自動車専門事故復元修理店]

有限会社 竹森オートサービス

代表取締役 L 竹森 昭 (いわき小名浜LC幹事)

〒971-8101 いわき市小名浜字道珍 159-72
TEL 0246-54-4570・FAX 0246-54-9448



カルチェドシャン・ブリアン

自然いっぱいの癒し空間に吹く風…。
ヨーロピアンな世界が広がる幸せのステージで
永遠に心に残る温かいひと時をお楽しみ下さい。

Quartier de
Champs Brillant

株式会社うおしん 代表取締役 L.佐藤君榮
(いわき小名浜ライオンズクラブ所属)

Tel: 0246-58-4122
いわき市小名浜住吉字飯塚45-1
E-Mail: otoiawase@qd-chambri.com
URL: www.qd-chambri.com

店舗・オフィスの看板

—— サイン計画・立案・デザイン・製作・有資格者による確実な施工 ——

●省エネ対策に低電力・長寿命・高演出性

LED看板

消費電力は従来の1/5 長期間メンテナンス不要

株式会社 阿企サイン社

〒971-8101 福島県いわき市小名浜字平蔵塚104-6

●広報・宣伝に初期費用不要・月払い

路線看板

契約期間/2年又は3年 (更新時の広告面変更は無料)

いわき小名浜LC、PR・IT副委員長
代表取締役 L 阿部明夫

☎ 0246(54)9832 akisign@woody.ocn.ne.jp

今月の広告担当 / いわき小名浜・飯館ライオンズクラブ